



4割超が来熊経験あり！ 訪問目的は「雄大な自然」「歴史・文化」 ～台湾人の熊本県に関するアンケート結果～



肥後銀行
台北駐在員事務所 所長
本島 知明

コロナ後のインバウンドが急回復する中、日本を訪れる台湾人も増加しています。日本の地方路線が次々に開設され、熊本においても半導体受託生産世界最大手の台湾積體電路製造股份有限公司（以下TSMC）の進出に伴い、2023年9月に熊本ー台北の直行便が就航しました。今回は、当事務所が台湾人向けに実施した「熊本県に関するアンケート結果」の結果をご報告します。

1. 調査の概要

- (1) 調査名 關於熊本縣の問卷調査（熊本県に関するアンケート）
- (2) 調査方法 インターネット調査（Googleアンケート）
- (3) 調査期間 2024年3月15日～3月18日
- (4) 対象者 台湾在住の台湾人（10代～60代の男女）
- (5) 回答者 502人

2. アンケート結果

(1) 訪日回数

今回の回答者502名のうち訪日回数10回超の割合が約45%にも上りました。最近では過去最高レベルの円安水準であることに加え、台湾内の宿泊料金高騰が日本旅行に拍車をかけています。

以降は会員専用ページにて公開しております。

統計に基き、本県を訪れる台湾人は年間490万人。実に台湾人の約4.8人に1人の割合で訪日しており、日本旅行が盛んです。

ご覧頂くには、入会手続き後、**会員専用ページ**より

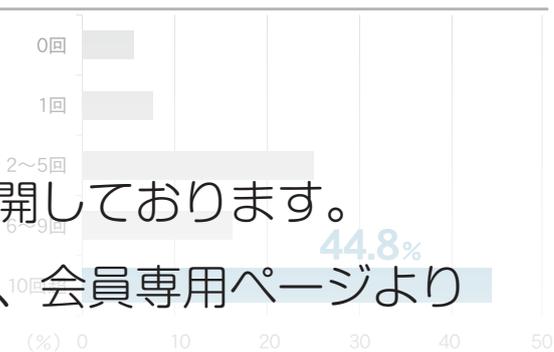
アクセスをお願いします。

近年、訪日台湾人の行き先が東京や大阪などの定番から地方へ移り変わっており、本アンケート結果によると回答した人のうち「熊本県訪問経験者」は約44%となりました。

ご入会はこちらから
(入力は数分で終わります)

会員の方ははこちらから

Q 訪日回数は？



Q 熊本県を訪問したことがありますか？